

## 会議録

会 議 名	平成 29 年度第 2 回文化芸術振興評議会	
日 時	平成 30 年 2 月 6 日（火） 午後 2 時 00 分～ 4 時 00 分	
場 所	芸術文化会館（いちようホール）第 2 展示室	
出席者氏名	評 議 員	白澤宏規・萩原修・藤崎晴彦・松井望・岡谷若葉・白沢昌子・鈴木雅徳 竹元正美・熊坂麻由美・岩村偉史
	説 明 者	市民活動推進部長・学園都市文化課長 ほか 5 名
欠 席 者 氏 名	垣内恵美子・西川柳時	
議 題	1 平成 28 年度文化施設等の管理運営状況について 2 「八王子市文化芸術ビジョン」の平成 28 年度取組状況について 3 その他	
公開・非公開の別	「公開」	
非 公 開 理 由	-	
傍 聴 人 の 数	0 人	
配 付 資 料 名	<p>〔事前配付資料〕</p> <p>資料 1 八王子文化芸術振興評議会の役割と諮問方法について（座長より）</p> <p>資料 2～6 平成 28 年度文化施設等の管理運営状況資料</p> <p>資料 2 オリンパスホール八王子</p> <p>資料 3 芸術文化会館（いちようホール）</p> <p>資料 4 南大沢文化会館</p> <p>資料 5 夢美術館</p> <p>資料 6 学園都市センター</p> <p>〔当日配付資料〕</p> <p>資料 7 八王子市文化芸術ビジョンの平成 28 年度取組状況</p> <p>参考資料 1 事務事業シート</p> <p>学園都市ビジョン概要版</p> <p>夢美術館特別展のお知らせ</p>	

会議の内容

**事務局**

本日は、垣内副座長、西川委員が欠席。  
それでは、ここから白澤座長にお願いします。

**座長**

資料1「八王子市文化芸術振興評議会」の役割と諮問方法についての説明。  
何かご意見・質問はあるか。

**評議員一同**

特になし

**議題1 平成28年度文化施設等の管理運営状況について**

**座長**

説明を事務局から

**事務局**

～「資料2～4 平成28年度文化施設等の管理運営状況資料」説明～  
(オリンパスホール八王子、いちょうホール、南大沢文化会館)

**座長**

何かご意見・質問はあるか。

**評議員**

オリンパスホール八王子、いちょうホール、南大沢文化会館3館の連携・棲み分けについて説明願います。

**事務局**

オリンパスホール八王子は、市民会館の役割があり、館として9割を超える稼働率で、うち7割が市民利用、その他3割は芸術性・興行性の高い事業を実施している、八王子の文化芸術事業の展開拠点施設という位置づけ。

いちょうホールは、大ホール、小ホールを備えている使い勝手の良い施設で、市民の文化活動の創作、発表支援の場。

南大沢文化会館は、地域における文化芸術の拠点施設という位置づけ。

3館が役割分担を持ちながら、それぞれのシーンにあった使われ方がなされている。

**評議員**

資料でモニタリングの評価結果が示されているが、評価基準を教えてください。

また、評価はA、B、Cの3つしかないものか。

**事務局**

総合評価は、期中の評価を積み上げたものが、期末の各項目の評価になり、その割合で総合評価となる。

**評議員**

その基になるA、B、Cの基準は。

**事務局**

期中の評価は、ヒアリングなどから基準に基づき担当者の判断で評価している。

評価は、数値的な目標を定めているもの（定量的）とそうではないもの（定性的）がある。その数値目標が超えていればA、目標数値どおりであればB、達していなければCとなる。

期末では、期中評価を積み上げ、A、B、Cの割合で評価する。

総合評価は、期末評価の割合で決まる。

**評議員**

何段階に分かれているかをお聞きしたのは、期末評価でいちようホールは、Cがあり、Bが多く、Aが少ない。南大沢文化会館はAも多く、あとはBとなっている。それなのに総合評価は同じB評価となっている。

もう少しBの＋などにし、細かく評価することで、指定管理者のモチベーションにもなると思う。

評価は、他の館も含め指定管理者に伝えられているか

**事務局**

評価については、市の評価基準に基づき実施している。

詳細な評価を表現できるルールではないが、ヒアリングで詳細を指定管理者に伝えている。これらの結果はホームページに掲載されている。

**評議員**

評価に対して、指定管理者から不服や反論する機会はあるか。

**事務局**

改めて機会を設けていないが、ヒアリングのなかで意見があれば聞いている。

**評議員**

それは評価が出た後か。

**事務局**

評価の後に聞いている。

**評議員**

年度によって収支の差がかなりあるが、収支のバランスはどのように見ているのか。

**事務局**

年度によって様々な事情があるが、大きな理由は電気料金で、新電力制度の導入やLED化などが収支の改善に寄与している。また、各館の努力による利用料金収入の伸びも左右している。

**評議員**

いちょうホールや南大沢文化会館では、利用者数が減っているのに収益が増えている理由は。

**事務局**

各ホールで舞台設備の更新工事を計画的に進めている。工事期間中はホールを閉めているため、利用者数が減となっている。

市が計画的に改修をしてホールを閉めてもらうため、その部分を料金補填していることが影響している。

あるいは、光熱水費の改善などいろいろな要素があると分析している。

**座長**

施設の維持管理に係る判断や電力の契約先の変更などの裁量は市か指定管理者か。

**事務局**

新電力の転換やLED化は、指定管理者の判断で行っている。

大規模工事は市予算で、小規模修繕は指定管理料のなかの修繕料で実施している。

**座長**

たとえば、いちょうホールでは、利用者からトイレに関して改善要望がでた場合は、どちらが応ずるのか。

**事務局**

いちょうホールはまだ、和式が残っている。大規模な工事については、市の予算で更新し、バルブ交換など小規模のものは、指定管理者が行う。

**評議員**

収支差額では、各施設黒字となっているが、これは、どちらの収入になるのか。

**事務局**

利用料金収入や指定管理者の努力によって生み出されたものは、指定管理者の収入になる。指定管理料のなかには、修繕料などは精算項目となっている。この収支の中から、市に戻してもらうものと、指定管理者の収入となるものがある。

**評議員**

指定管理に伴い、市の収入が増えるような努力はされるべきものなのか。

**事務局**

指定管理の更新時にこれまでの実績をみて指定管理料を設定する。  
指定管理者が努力されて、利用料金収入を伸ばしていることは、尊重しなければいけないし、伸ばしているにもかかわらず、多額の指定管理料を渡すのは難しいところではある。その兼ね合いをみながら、指定管理の更新を行っていく。

**評議員**

オリンパスホール八王子について、評価と課題に若干のズレがある。モニタリングシートでは、修繕、点検を適切に実施したことで期末評価をAとしているが、資料2の市が課題としている点では、稼働率が高いことから、施設の消耗など早期修繕改修が必要となることが懸念されるとあるが、若干のズレがあって、必ずしも課題としては合致していないのではないかと。

いちょうホールについて、市の課題としては、市民意見を聞きながら、どのような施設に改修していくべきか検討が必要とあるが、今回の期末評価から読み取るのは難しいのではないかと。

どの時期に大規模修繕を行うのか長期計画を含めた改修が課題とすべきではないかと。

南大沢文化会館は、総合評価Bについて問題はない。地域を根ざした館として、利用率がC評価は課題として言及したほうが良いのではないかと。

**事務局**

オリンパスホール八王子は稼働率が高いので、想定よりも早く機器類の改修時期迎えてしまう可能性があるのではないかとこのところを危惧している。ズレはあるが、それが課題としている点として込められている。

**評議員**

現実に即した課題を示されるほうがよろしいかなと思う。  
稼働率が高いので、恒常的な修繕をさらに取り組んでいただきたいなどのほうがよいのでは。

**評議員**

課題として、ハード面がかなり強調されているが、指定管理者がどのように事業を展開していくのかなど、ソフト面での評価や課題も必要で、施設の老朽化などは目に見えるが、目に見えない部分も言及されるといいと思う。

**評議員**

ビジョンの全体像が示されたので、モニタリングも意識しながら変えていくのではということで、5つの方向性の「ささえる」「こたえる」に関してと、3館の棲み分けが明確にされているにもかかわらず、指定管理者への要望と現状が具体的に出てこない。もう少し幅広くとらえ、5つの方向性に対して、各館がどのように取り組み、結果として市がどう評価するか、今後の課題としては、重要なことなのではないか。

**座長**

あと2館の説明を事務局から

**事務局**

～「資料5～6 平成28年度文化施設等の管理運営状況資料」説明～  
(夢美術館、学園都市センター)

**座長**

何かご意見・質問はあるか。

**座長**

学園都市センターの周知が足りないと言っているが、広報活動は、市、指定管理者の財団、どちらが行っているのか。

**事務局**

学園都市センターそのものの周知は双方で行っている。様々な事業に関して

は、財団が主に行っている。

**座長**

モニタリングシートの視点3に利用者の増加方策があるが、資料には対策がでていない。

**事務局**

学生にも多く利用してもらっているが、利用してもらいたい層がどれだけ利用しているかデータでは出ていないので、改善の余地がある。

**評議員**

夢美術館について、利用者数が伸びているので、総合評価がBになってしまうのは残念。課題としている点については、「ささえる」という役割の中で見た時には、夢美エンナーレ入選作品展がどの程度目標達成しているのか。達成しているのであれば、他の特別展をがんばってもらいたいと書いた方が趣旨としては合うのかなと思う。その事実関係を教えてください。

学園都市センターについては、学生の利用数は結果的に見ても目標値は達成しているので評価すべき。学生利用数は伸びているものの、全体の中で学生の利用の割合が少ない。そのためにサービス、周知などが必要だということが市としての課題としたほうがいい。

**事務局**

夢美術館の目標達成率は、「夢美セレクション展」が90%、「描かれた女たち」が58%、「イギリスからくり玩具展」が197%、「夢美エンナーレ入選作品展」が119%となっている。

**評議員**

評価している点で、提供できたことを評価ではなく、ポジティブに目標を達成している点を評価したほうがよい。

特別展の中でも集客が見込めなかったものも現実的にあったとしたほうがよい。

**評議員**

夢美術館は、コンパクトな美術館で、「ささえる」「こたえる」を期待されている展示スペースでそれを前提として言えば、かなり健闘している。目標達成率を言われていましたが、それだけで評価するのは危険かなと思う。質の高い内容でいうと、かなり周知しない限り集客は伸びない。逆に、ポピュラーなわかりやすいものに対しては、集客が伸びるのは分かっている。どうしてもそちらに偏りがちになると、質の高いものを提供することにならない。そこをどう評価して、全体のバランスの中で、モニタリングできるような内容にして行か

ないと危険。集客数だけで評価するのはどうか。

**座長**

達成率だけではなく、どのような内容が企画されたかがかなり重要で、年間 6 本の特別展の開催はがんばっている。人が集まらなかった展覧会ほど貴重だったのではないかという見方も一方に入れてあげないと、人数だけで評価してはいけないと思う。

**評議員**

館の運営として、こだわりなどにより、利用者が少ないことは、市の運営している館としては望ましくないと思われる。

いくつかは整合性の高いものや集客性の高いもの組み合わせる中で個々の特別展を評価するのは難しいので、トータルとして年間の数値としてどこまで達成できたかを見ることは否定されるものではない。

**座長**

目標達成率が高いものや低いものに対して、特別展がどのような内容のものかがあるとわかると思う。

**事務局**

今年度の特別展の中で、カッサンドル・ポスター展を行い、視点がユニークで良い企画展だったと思うが、集客の点でいくと苦戦した。

また、清原啓子の版画展は、質の高い版画であり、集客が驚くほどよく、多くの方に見ていただけた。その違いはいったい何なのかを市も館も分析していかなければいけない。

**座長**

特別展は全て観ているが、カッサンドル展はよかったと思う。

市が評価している点と市が課題としている点は、最終的に公表するのであれば、今回の評議会からの指摘を反映して修正されるのか。

**事務局**

今回は 28 年度分ですので、29 年度に向けて反映していく。

## **議題 2 「八王子市文化芸術ビジョン」の平成 28 年度取組状況について**

**座長**

説明を事務局から

**事務局**

～「資料7 「八王子市文化芸術ビジョン」の平成28年度取組状況」説明～

**座長**

何かご意見・質問はあるか

**評議員**

主催等の欄に後援や共催団体などを記載していただきたい。

**評議員**

5つの方向性で今回の例は「ささえる」だが、具体的にどのように「ささえる」のか、成果がどのように「ささえる」に繋がっているのか記載し、5つの方向性に対しマッチングをしていいと思う。

**3 その他**

**事務局**

会議録については、公開させていただく。

**評議員**

オリンパスホール八王子が市民の行事とあるが、学校の卒業式など一般市民のためではないものも多くもったいない。一般市民のために大きなコンサートや行事を入れてほしい。

**事務局**

市民会館よりもオリンパスホールという名称の方が定着している。

小学校では連合音楽祭、中学校では伝統文化鑑賞教室、また成人式も実施するなど市民会館ならではの使い方だと考えている。

一方、指定管理者の方では、年越しコンサートを八王子ゆかりのアーティストを呼んで実施したり、質の高い集客力がある興行も実施している。これからも、皆さんに喜んでいただける印象に残る事業を実施していく。

**評議員**

近隣自治体で改修予定の利用率の高そうなホールに営業をし、興行などをオリンパスホール八王子に引っ張ってくるのも一つのやり方かと思う。

**座長**

以上をもって閉会する。